

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 21 年 4 月 9 日 (2009.4.9)

【公表番号】特表 2008-535376 (P2008-535376A)

【公表日】平成 20 年 8 月 28 日 (2008.8.28)

【年通号数】公開・登録公報 2008-034

【出願番号】特願 2008-504056 (P2008-504056)

【国際特許分類】

H 0 4 B 1/16 (2006.01)

H 0 4 B 1/10 (2006.01)

H 0 4 B 1/707 (2006.01)

【F I】

H 0 4 B 1/16 R

H 0 4 B 1/10 E

H 0 4 J 13/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 2 月 18 日 (2009.2.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

受信機用自動ゲイン制御システムであって、

オンチャンネル自動ゲイン制御 (A G C) インジケーションを提供するように構成されるオンチャンネル検出器と、

オフチャンネル A G C インジケーションを提供するように構成されるオフチャンネル信号検出器と、

前記オンチャンネル A G C インジケーションと前記オフチャンネル A G C インジケーションとに結合され、且つ前記オンチャンネル A G C インジケーションと前記オフチャンネル A G C インジケーションとの少なくとも一つに対応するゲイン制御信号を提供するように構成されるコントローラと

を備える自動ゲイン制御システム。

【請求項 2】

受信器において自動ゲイン制御 (A G C) を容易にする方法であって、

オンチャンネル A G C インジケーションとオフチャンネル A G C インジケーションとを提供すること、

前記オンチャンネル A G C インジケーションと前記オフチャンネル A G C インジケーションとのうちの、少なくとも一つを選択すること、

前記選択に応答して、前記オンチャンネル A G C インジケーションと前記オフチャンネル A G C インジケーションとのうちの、少なくとも一つに依存するゲイン制御信号を提供すること

を備える方法。

【請求項 3】

前記オンチャンネル A G C インジケーションと前記オフチャンネル A G C インジケーションとを前記提供することは、オフチャンネル閾値を満たす干渉に対応するオフチャンネル A G C インジケーションを提供すること、及びオンチャンネル閾値を満たさないオンチャ

ンネル信号に対応するオンチャンネル・インジケーションを提供することを更に含み、
前記選択することは前記オフチャンネル A G C インジケーションを選択することを更に
含み、

ゲイン制御信号を前記提供することは、前記オフチャンネル A G C インジケーションに
応答するゲイン制御信号を提供すること、及びオンチャンネル A G C 制御を少なくとも部
分的に利用不可能にすることを更に含む、

請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記オンチャンネル A G C インジケーションと前記オフチャンネル A G C インジケーシ
ョンとを前記提供することは、オフチャンネル閾値を満たすオフチャンネル A G C インジケ
ーションを提供することを更に含み、

前記選択することは前記オフチャンネル A G C インジケーションを選択することを更に
備え、

ゲイン制御信号を前記提供することは、前記オフチャンネル A G C インジケーションに
応答して前記ゲイン制御信号を提供することを更に含む、

請求項 2 に記載の方法。

【請求項 5】

受信器用の自動ゲイン制御を容易にする集積回路であって、

狭帯域 A G C 検出器と、

デジタル広帯域 A G C 検出器と、

前記狭帯域 A G C 検出器と前記デジタル広帯域 A G C 検出器とに結合され、ゲイン制御
信号を提供するように構成されるコントローラと
を備える集積回路。